

令和4年度

小 学 校

(解答はすべて解答用紙に記入すること)

この試験問題は持ち帰ることができます。
なお、本問題で利用した著作物は、著作権法第36条により、
試験の目的上必要と認められる限度において複製したものです。
同目的以外の利用はできません。

(長野県教育委員会)

受験 番号	:	:	:	:	:	氏 名	
----------	---	---	---	---	---	--------	--

〔問一〕(一) 次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。なお、段落のはじめの「1」は、形式段落の番号を示すために、出題の便宜上つけ加えた。

〔榎本博明「「さみしさ」の力 孤独と自立の心理学」〕

- ① — 線部 a～d について、漢字は読み方をひらがなで書きなさい。また、カタカナは漢字に直し、楷書で書きなさい。
- 〔 a ムエン b 傾倒 c カチカン d シュシャセンタク 〕
- ② 線部「けつして」の品詞名を漢字で書きなさい。
- ③ 日本人が — 線部 e のようにするのはどうしてか。その理由を、書き出しを「日本人は、」として、本文中の言葉を使って五十字以内で書きなさい。
- ④ A D に当てはまる最も適切な言葉を次のア～エから選び、それぞれ一つずつ記号で書きなさい。
- ア 他者に配慮できる イ 他者の影響を受ける
- ウ 間柄の文化 エ 自己中心の文化

表 (2)情報の扱いに関する事項

	(小) 第1学年及び第2学年	(小) 第3学年及び第4学年	(小) 第5学年及び第6学年
	(2) 話や文章に含まれている情報の扱い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。		
情報と情報との関係	ア E	ア F	ア G
情報の整理		イ H	イ I

(二) 次の表は「小学校学習指導要領解説 国語編」(平成二十九年七月)付録4「教科の目標、各学年の目標及び内容の系統表(小・中学校国語科)」で「知識及び技能」(2)情報の扱い方に関する事項の内容について示されたものである。表の中の **E**、**I** に入る文を次のあくおから選び、それぞれ一つずつ記号で書きなさい。

- あ 比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。
- い 原因と結果など情報と情報との関係について理解すること。
- う 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。
- え 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。
- お 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解すること。

〔問2〕 次の問いに答えなさい。

(1) 資料にかかわって、各問いに答えなさい。

資料 ある農産物の生産量上位5か国(2018年)

① 資料の(X), (Y), (Z) に当てはまるものを、次の語群からそれぞれ1つずつ選び、書きなさい。

語群 [小麦 大豆 とうもろこし 米]

② ブラジルなどで行われている、森林や草原を焼きはらい、その灰を肥料にして作物を栽培する農業のことを何というか、漢字4字で書きなさい。

③ 資料から読み取れることを、次のア～エからすべて選び、記号を書きなさい。

- ア Xにおいて、上位3か国の占める割合は、全体の4割以上である。
- イ Yのアメリカの生産量は、4億トンを超えている。
- ウ X, Y, Zの上位5か国には、いずれもアメリカ、中国が入っている。
- エ X, Y, Zの中で、中国の生産量が最も多いのはYである。

「世界国勢図会」2020/21 より作成

(2) 次の文を読んで、各問いに答えなさい。

江戸時代、幕藩体制が固まるにつれて、日本人の海外渡航や貿易に制限が加えられるようになった。その理由は、(あ) 教の禁教政策や、幕府が貿易の利益を独占するためである。さらに幕府は、平戸のオランダ商館を長崎の(い) に移し、オランダ人と日本人との自由な交流も禁じて、長崎奉行がきびしく監視することになった。こうしていわゆる鎖国の状態となり、以後、日本は200年余りのあいだ、オランダ商館、中国の民間商船や朝鮮国・琉球王国・アイヌ民族以外との交渉を閉ざすこととなった。

① 文中の(あ), (い) に当てはまる適切な語句を、それぞれ書きなさい。ただし、(あ) に当てはまる語句は、カタカナ4字で書きなさい。

② 下線部にかかわって、次のア～エの江戸時代の出来事を、年代の古い順に並べ替え、左から順に書きなさい。

- ア ポルトガル船の来航を禁じた。
- イ 島原の乱が起きた。
- ウ 幕府が幕領に禁教令を出した。
- エ 朱印船貿易が始まった。

(3) 次の日本国憲法の条文を読んで、各問いに答えなさい。

① 次の条文の(う), (え) に当てはまる適切な語句を、それぞれ漢字2字で書きなさい。

第1条 天皇は、日本国の(う) であり日本国民統合の(う) であつて、この地位は、主権の存する日本国民の総意に基く。

第3条 天皇の国事に関するすべての行為には、(え) の助言と承認を必要とし、(え) が、その責任を負ふ。

② 日本国憲法の三大原理の一つである、基本的人権の尊重には社会権などが保障されている。次のア～オから、日本国憲法で社会権として保障している権利をすべて選び、記号を書きなさい。

[ア 環境権 イ 請願権 ウ 団結権 エ 自己決定権 オ 生存権]

(4) 「小学校学習指導要領」(平成29年3月)第2章 第2節 社会 に即して、(お) ～(き) に当てはまる適切な語句を、それぞれ漢字で書きなさい。

第2 各学年の目標及び内容

〔第6学年〕

1 目標

(略)

(1) 我が国の政治の考え方と仕組みや働き、国家及び社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産、我が国と関係の深い国の生活やグローバル化する国際社会における我が国の役割について理解するとともに、(お) や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) (略)

(3) 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、(か) な思考や理解を通して、我が国の歴史や伝統を大切に国を愛する心情、我が国の将来を担う国民としての自覚や(き) を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。

〔問3〕 次の問いに答えなさい。

(1) 今年の正月、姉と妹は同じ金額のお年玉をもらったが、姉はそのなかから、借りていた2000円を妹に返したので、姉と妹のお年玉の金額の比は5：7になった。2人は、今年の正月にお年玉をいくらずつももらったのか、求めなさい。

(2) $\angle C=72^\circ$ の $\triangle ABC$ において、 $\angle A$ の二等分線と辺 BC の交点を D とすると、 $BD=AD$ となった。このとき、 $\angle ADC$ の大きさを求めなさい。

(3) y が x に反比例するものを、次のア～オから1つ選び、記号を書きなさい。

- | | |
|---|---|
| ア | 時速40kmで走る自動車が、 x 時間に進む道のり y km |
| イ | 自然数 x の約数の個数 y |
| ウ | 200ページの本を x ページ読んだときの、残りのページ数 y ページ |
| エ | 面積が 30cm^2 の三角形の底辺 $x\text{cm}$ と高さ $y\text{cm}$ |
| オ | 定価3500円の商品を定価の $x\%$ 引きで買うときの代金 y 円 |

(4) 表は、6年生のある学級30人の児童の通学時間を調べ、度数分布表に整理したものである。各問いに答えなさい。ただし、単位等も付けて答えること。

- ① 通学時間の最頻値を求めなさい。
- ② 通学時間の中央値を含む階級を答えなさい。

表

階級(分)	度数(人)
以上 未満	
0 ~ 10	5
10 ~ 20	9
20 ~ 30	7
30 ~ 40	6
40 ~ 50	3
50 ~ 60	0
計	30

〔問4〕 次の問いに答えなさい。

(1) 次の文は、刺激に対するヒトの反応の例を示したものである。

- | | |
|---|---|
| A | 朝、目覚まし時計が鳴ったので止めた。 |
| B | 暗い場所から明るい場所へ移動すると、瞳孔の大きさが変化した。 |
| C | 自転車に乗っていると、前方を動物が横切ったので、急いで手で自転車のブレーキをにぎった。 |
| D | 熱いやかんに手がふれたときに、思わず手を引っこめた。 |

- ① 反射とよばれる反応をA～Dからすべて選び、記号を書きなさい。
- ② Dについて、刺激を受けとってから反応が起こるまでの信号が伝わる経路となったものを、次のア～カからすべて選び、伝わった順に記号を左から並べて書きなさい。

[ア 感覚神経 イ 運動神経 ウ 脳 エ せきずい オ 皮膚 カ 筋肉]

(2) 図1は、ある地点で、前線が通過したある日の3時から24時の気象観測を行った結果をまとめたものである。

- ① 図1で、前線が通過したと考えられる時刻は、次のア～キのうちどれか、最も適するものを1つ選び、記号を書きなさい。

- | | | | | | |
|---|---------|---|---------|---|---------|
| ア | 3時～6時 | イ | 6時～9時 | ウ | 9時～12時 |
| エ | 12時～15時 | オ | 15時～18時 | カ | 18時～21時 |
| キ | 21時～24時 | | | | |

- ② 図1で、通過したと考えられる前線は、次のア～エのうちどれか、最も適するものを1つ選び、記号を書きなさい。

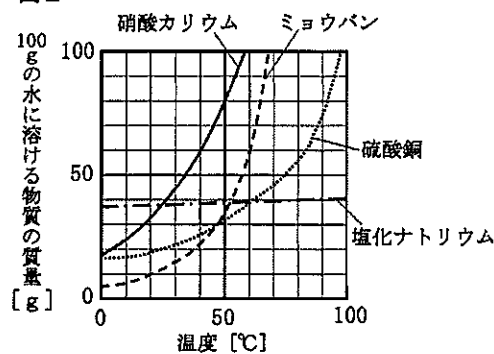
- | | | | |
|---|------|---|------|
| ア | 温暖前線 | イ | 寒冷前線 |
| ウ | 停滞前線 | エ | 閉塞前線 |

(小 5)

(3) 70°Cの水100gに物質Aを50g加えると、すべて溶けた。次に、温度を50°Cまで下げると、結晶ができた。その結晶をろ過して取り出し、質量をはかると14gであった。

- ① 下線部でできた水溶液の質量パーセント濃度は、何%か。小数第1位を四捨五入して整数で求めなさい。
- ② 図2は、4種類の物質の溶解度曲線を表したものである。物質Aは図2のどの物質か、その名称を書きなさい。

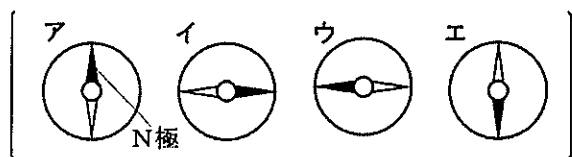
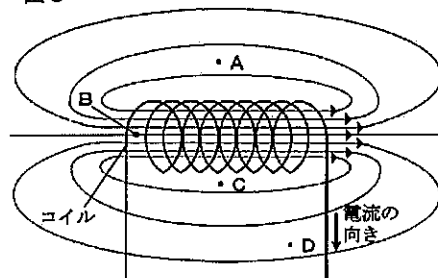
図2



(4) 図3は、電流を流したコイルに生じる磁界のようすを磁力線で表したものである。

- ① 磁界が最も強い点を、A～Dから1つ選び、記号を書きなさい。
- ② 図3のAの位置に置いた磁針を表した図として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

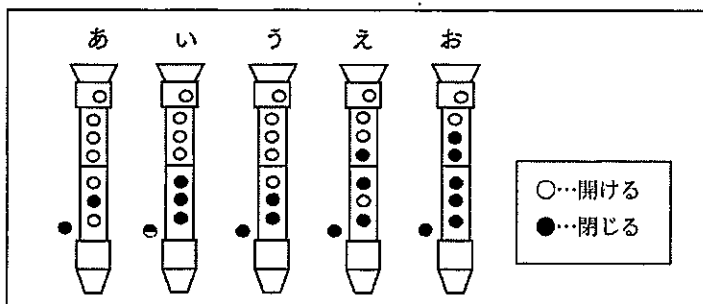
図3



[問5] 下の楽譜は「小学校学習指導要領」(平成29年3月)第2章 第6節 音楽 に示された、ある共通教材の一部である。次の問いに答えなさい。

[注意：声に出して歌ったり、音を立てて拍子をとったりしないこと]

- (1) この曲の曲名を書きなさい。
- (2) この曲は、第何学年の共通教材か、数字を書きなさい。
- (3) Aの記号は、拍子について示している記号である。どのような意味か説明しなさい。
- (4) Bの音符の名前を書きなさい。
- (5) 楽譜中の **C** に当てはまる正しい音符を書きなさい。
- (6) 楽譜中の **D** に当てはまる正しい歌詞を、カタカナで書きなさい。
- (7) 楽譜中のア、イの音をソプラノリコーダー(バロック式)で演奏する際の正しい運指を、次のあ～おから1つずつ選び、それぞれ記号を書きなさい。



〔問6〕 次の問いに答えなさい。

- (1) 「小学校学習指導要領」(平成29年3月)第2章 第7節 図画工作 に即して、次の(あ)～(う)に当てはまる語句を書きなさい。

第2 各学年の目標及び内容 〔第5学年及び第6学年〕 2 内容 A 表現(1) ア 造形遊びをする活動を通して、材料や場所、(あ)などの特徴を基に造形的な活動を思い付くことや、構成したり(い)を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えること。 イ 絵や立体、工作に表す活動を通して、感じたこと、想像したこと、見たこと、(う)から、表したいことを見付けることや、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えること。

(2) 電動糸のこぎりの使い方について、次の問いに答えなさい。

- ① 刃を取り付ける際に注意すべき点について、当てはまらないものをa～cの中から1つ選び、記号を書きなさい。

- | |
|---|
| a 刃の取り付けが終わるまでプラグは抜いておく。
b 最初に、刃の上端を上部締め具に差してねじを締める。その後、刃の下を下部締め具に差して、刃を固定する。
c 最後に、刃の張りの強さを指で確かめる。 |
|---|

- ② 板を切る際の切り方について、当てはまるものをd～gの中からすべて選び、記号を書きなさい。

- | |
|---|
| d 板を軽く押さえて切る。
e まっすぐ切るには、板の切れるスピードに合わせて素早く板を送っていく。
f 直角に切るには、角まで切った後、刃を中心にゆっくりと板を回す。
g 板を切り抜く場合、きりやドリルで穴をあけ、そこに刃を通してから電動糸のこ盤に固定して切る。 |
|---|

(3) 紙やすりの種類や使い方について、次の問いに答えなさい。

- ① 紙やすりで板の表面をなめらかに仕上げるには、荒目と細目のうち、どちらの紙やすりを最後に用いたらよいか書きなさい。

- ② 板の表面を磨く際の紙やすりの使い方について、次の()に当てはまる語句を書きなさい。

紙やすりで板の表面を磨く場合、木の()に沿って磨く。

- (4) ベニヤ板を使った本立てをつくり、表面にニス塗って仕上げる場合、狭い部分を塗るときに使う刷毛は、平刷毛と筋交い刷毛のどちらが適切か、書きなさい。

(小 7)

【問7】 体育について、次の問いに答えなさい。

(1) 「教師用指導資料 小学校体育(運動領域)まるわかりハンドブック 低学年(第1学年及び第2学年) F 表現リズム遊び」(文部科学省)に即して、いきいきと踊れるように実態に合った題材を選ぶポイントについて、以下の文中の(a), (b)に当てはまる語句を書きなさい。

- 児童が(a)があるものから…動物, 昆虫, 飛行機 等
- 児童が(b)があることから…遊園地の乗り物に乗った, 朝顔を育てた 等
- 児童が聴いたことのある曲から…アニメの曲, テレビから流れてくる曲 等

(2) 「小学校学習指導要領解説 体育編 第2章 第1節 4 (1) ア 体づくり運動系」(平成29年7月文部科学省)に即して、下記の文の(c)に当てはまる語句を書きなさい。

なお、体づくり運動系については、「体ほぐしの運動(遊び)」は、心と体の変化や心と体との関係に気付いたり、みんなで関わり合ったりすることが主なねらいであり、「多様な動きをつくる運動(遊び)」及び「体の動きを高める運動」は、体の様々な動きを身に付けたり高めたりすることが主なねらいであり、それぞれが特定の(c)を示すものではないことから、従前どおり「(c)」ではなく「運動」として示す。

(3) 「小学校学習指導要領 第2章 第9節 体育」(平成29年3月)に即して、以下の記号(d), (e)に当てはまる語句を、下の選択肢ア～カから選び、記号で書きなさい。

第2章 第9節 体育

第1 (略)

第2 各学年の目標及び内容

[第5学年及び第6学年]

1 目標 (略)

2 内容

A～F (略)

G 保健

(1)～(2) (略)

(3) 病気の予防について、課題を見付け、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 病気の予防について理解すること。

(ア) 病気は、病原体、体の(d), 生活行動、(e)が関わりあって起こること。

(イ) 病原体が主な要因となって起こる病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐことや病原体に対する体の(d)を高めることが必要であること。

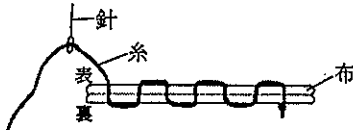
[ア 免疫力 イ 生活習慣 ウ 社会制度 エ 環境 オ 抵抗力 カ 運動]

【問8】 次の問いに答えなさい。

(1) 次の①～④の文中の(あ)～(お)に当てはまる適切な語句を書きなさい。

① 下の図の縫い方を(あ)という。

(図)



② 小学校家庭科の学習内容として、次のように学習指導要領(平成29年3月)では示されている。

「食生活」の内容は、(1)「食事の役割」、(2)「調理の基礎」、(3)「(い)を考えた食事」の3項目で構成されている。

③ 煮干しだしでみそ汁を作るとき、苦みが出ないように、煮干しの(う)と(え)を取り除く。

④ 持続可能な生活を送るために、限りある資源を出来るだけ循環させながら利用し続けていく社会を推進する取り組みとして、減らす(お), 再使用する(リユース), 再生利用する(リサイクル)の3つの方法(3R)がある。

【問9】 次の問いに答えなさい。

(1) 次の①、②の場面において用いる英語として適切でないものをア～エから1つずつ選び、記号を書きなさい。

① “Let’s play basketball.”と誘われて、断るとき

- | | |
|--|---|
| ア Sorry. I can’t play it. | イ I’d like to, but I have no time to play it. |
| ウ No, thanks. I don’t want to play it. | エ Sure. I like to play it very much. |

② “Where is the library?”と街角で尋ねられて、答えるとき

- | |
|--|
| ア Go straight for three blocks. You can see it on your left. |
| イ It is near the post office. |
| ウ It takes about ten minutes. |
| エ I’m going to go there, too. Let’s go with me. |

(2) 次の①、②について、(例)を参考にしながら、()内の語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりするなどして、それぞれ会話が成り立つように英語を完成させなさい。

<p>(例) <放課後に教室で></p> <p>A : What will you do next Sunday?</p> <p>B : Let’s see … (go) shopping.</p> <p>[答え] I will go</p>

① <ALTに自分の町を紹介する場面で>

- A : I like my town. We have a big park.
- B : Do you have a big gym, too?
- A : No. (have) a big gym in my town. I want a big gym.

② <週明けに教室で>

- A : Did you sleep well last night?
- B : No. (busy). I had a lot of things to do yesterday.
- A : Oh, really?

【問10】 「小学校プログラミング教育の手引（第三版）」（令和2年2月 文部科学省）に即して、次のア～エに当てはまる語句をそれぞれ書きなさい。

<p>第2章 小学校プログラミング教育で育む力</p> <p>(1) プログラミング教育のねらい</p> <p>小学校におけるプログラミング教育のねらいは、「小学校学習指導要領解説 総則編」においても述べていますが、非常に大まかに言えば、①「(ア)」を育むこと、②プログラムの(イ)、情報社会が(ウ)等の情報技術によって支えられていることなどに気付くことができるようにするとともに、(ウ)等を上手に活用して身近な問題を解決したり、よりよい社会を築いたりしようとする態度を育むこと、③(エ)等の内容を指導する中で実施する場合には、(エ)等での学びをより確実なものとするための三つとすることができます。プログラミングに取り組むことを通じて、児童がおのずとプログラミング言語を覚えたり、プログラミングの技能を習得したりするといったことは考えられますが、それ自体をねらいとしているのではないということを、まずは押さえておいてください。(略)</p>
--